

34.カーボンニュートラル実現に向けた国民運動展開対策

【令和5年度予算概算決定額 118 (212) 百万円】

<対策のポイント>

国民の幅広い参画による森林づくりの推進、建築物等での木材利用拡大の機運醸成を図る「木づかい運動」の促進等の取組を支援しながら、自治体が森林整備を通じて「山の炭素吸収」を拡大する取組を企業等が応援する仕組みを構築するとともに、森林由来J-クレジットの創出・活用を促進し、森林・林業・木材産業によるグリーン成長とともにカーボンニュートラルの実現に貢献します。

<事業目標>

- 国民参加による植樹の推進（1億本 [令和12年度まで]）
- 国産材の供給・利用量の増加（34百万m³ [令和3年] →42百万m³ [令和12年まで]）
- 森林管理プロジェクトのクレジット認証量の拡大（12.9万CO₂t [令和4年度まで] →120万CO₂t [令和12年度まで]）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 国民参加の植樹等の推進

56 (118) 百万円

森林づくりを行いたい企業等と植栽場所のマッチング、コーディネート等を行うサポート体制構築や、全国植樹際等の全国規模の緑化行事の開催等を支援します。

2. 「木づかい運動」の促進

33 (94) 百万円

建築物等での木材利用拡大の機運を醸成する「木づかい運動」を促進する情報発信等の普及啓発の取組を支援します。

3. 山の炭素吸収応援プロジェクト

29 (-) 百万円

企業等との連携による「山の炭素吸収」の拡大に向けた取組を推進する自治体等を応援するサイトを構築するほか、森林由来J-クレジットの活用促進に向けたクレジット創出と需要側への普及啓発や取引環境整備等の取組を実施します。

○企業等と森林のマッチング、コーディネート
○全国規模の緑化行事の開催

「木づかい運動」を促進する情報発信等

○自治体等の森林整備による山の炭素吸収の取組を紹介・応援するサイトの構築
○森林由来J-クレジットの活用促進に向けた普及啓発、クレジット取引環境の整備



国民の取組がカーボンニュートラルに直接貢献

森林・林業・木材産業の取組を下支え

森林・林業・木材産業によるグリーン成長

2050年カーボンニュートラルの実現

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 (1、3の事業) 林野庁森林利用課 (03-3502-8243)
(2の事業) 木材利用課 (03-6744-2298)